

# なかがわ

No.130



町のイメージキャラクター  
「なかちゃん」



広報

2016. 7



● 天皇、皇后両陛下レストラン巴夢御視察	2
● 熱中症予防のために	3
● 「第2次那珂川町協働のまちづくり推進計画」 策定委員募集	
「那珂川町版創生総合戦略」を評価検証する 委員募集	9
● 認定こども園の名称を募集します	14
● 職員採用試験案内	16

ホースヘッズ村訪問団 おもてなしin小砂

つぎひやくしてん たいそよとし  
企画展 「月百姿展 -大蘇芳年とその時代-」



第130回

広重美術館では、「月百姿展 -大蘇芳年とその時代-」を開催中です。

歌川芳年（1839～92）は明治期を代表する浮世絵師です。芳年は江戸新橋の商家に生まれ、本姓を吉岡、通称を米次郎といいました。

11歳の時、絵師を志して歌川国芳に入門。師の作風を継いで武者絵を得意とし、人気も実力も兼ね備えた絵師へと成長します。

幕末から明治時代にかけての激変の中で歴史画や血みどろ絵などで活躍しますが、明治5年（1872）に自信作であった「一魁随筆」のシリーズの売れ行きがかんばしくないことに心を傷めて強度の神経症を発症し、一時期仕事から離れます。しかし、翌年には立ち直り、大きな蘇りを意図して「大蘇」という号を使用するようになります。

「月百姿」は、明治18年（1885）から再び神経症を患って亡くなる直前までの約8年間に制作されました。中国や日本の月にちなんだ説話・故事・伝承で構成された全100図からなる揃物で、芳年の精神世界を映し出すような深い趣が感じられる作品です。

今回は、その「月百姿」からポスターやチラシにも使われている「源氏夕顔巻」をご紹介します。

図に描かれるのは、満月の下で可憐な夕顔の花に囲まれ、ひとりたたずむ儂げな女性の姿。これは、平安時代の小説『源氏物語』に登場する夕顔の君を描いたものです。光源氏は夕顔の花の咲く家に住む女性に惹かれ、8月15日の明け方、女性を連れ出し物寂しい古い別荘で一夜を過ごします。ところがその晩、妖しい女の霊が現れ、女性はその霊に取り殺されてしまうのです。「半部」、「夕顔」などの謡曲としても知られる話で、しっとりした優美さが際立つ芳年



「源氏夕顔巻」  
大蘇芳年画

この作品は、私たちをその幽玄の世界へと導いてくれます。

本展では、美人画や武者絵とともに「月百姿」全作品を前期後期に分けてご紹介します。

芳年の代表作ともされる「月百姿」の幻想的で優美な世界をご堪能ください。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井 裕子

【会期】

企画展「月百姿展 -大蘇芳年とその時代-」

前期：7月31日（日）まで

後期：8月5日（金）～9月11日（日）

【ミュージアムトーク（展示解説）】

8月6日（土）午後1時30分～当館学芸員

【開館時間】午前9時30分より午後5時まで  
（但し入館は午後4時30分まで）

【休館日】月曜日、祝日の翌日

（展示替え期間8月1日～4日）

【入館料】大人 500円（450円）

高・大学生 300円（270円）

※（ ）は20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

平成27年度那珂川町観光写真コンテスト受賞作品  
最優秀賞「ヤナで遊ぶ」



撮影者  
江川 清さん  
（宇都宮市）  
撮影地  
高瀬観光やな

那珂川町の皆様へ  
「ハンターマウンテンゆりパーク」  
特別入園無料のご案内

四ノ宮のゆり畑の

特別入園無料引換券 ※チケットショップにて、入園券とお引換ください。

【開園期間】2016年7月30日（土）～8月28日（日）  
【営業時間】9:00～16:00（リフト下り最終 16:15）

入園料	【大人】 ¥1,000 ▶ 無料	【子供】 ¥500 ▶ 無料
-----	------------------	----------------

※引換券は、本場ゆりパークセンターにて発行いたします。  
※発行枚数により、残額引換、特別引換券はご用意しておりません。  
※大人への引換券、引換は引換専用窓口です。  
※リフト下り最終時刻の後は、引換専用窓口です。  
※チケットショップにてお問い合わせください。  
TEL: 0760-9760（平日）0760-9761（土日祝）  
ハンターマウンテンゆりパーク  
〒329-2922 栃木県那珂川町高瀬本郷原字新原  
TEL: 0287-32-4580

